

# 貸借対照表

令和 5年 3月31日

( 単位 円 )

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	654,134,064	661,580,870	△ 7,446,806
有形固定資産	489,576,323	516,942,479	△ 27,366,156
土地	72,560,871	72,560,871	0
建物	375,280,112	398,546,801	△ 23,266,689
構築物	26,026,734	28,051,113	△ 2,024,379
機器備品	13,739,011	15,153,046	△ 1,414,035
図書	104,525	104,525	0
車輛	1,865,070	2,526,123	△ 661,053
特定資産	163,182,500	143,182,500	20,000,000
人件費引当特定預金	50,182,500	50,182,500	0
修繕費引当特定預金	30,000,000	25,000,000	5,000,000
備品等購入引当特定預金	35,000,000	30,000,000	5,000,000
施設・設備整備引当特定預金	48,000,000	38,000,000	10,000,000
その他の固定資産	1,375,241	1,455,891	△ 80,650
電話加入権	100,000	100,000	0
施設利用権（水道）	594,988	644,192	△ 49,204
施設利用権（下水道）	380,253	411,699	△ 31,446
出資金	300,000	300,000	0
流動資産	63,317,725	48,299,033	15,018,692
現金預金	61,791,847	46,120,716	15,671,131
普通預金	56,787,227	41,356,173	15,431,054
定期預金	5,004,620	4,764,543	240,077
未収入金	1,463,150	1,925,245	△ 462,095
前払金	0	239,500	△ 239,500
立替金	62,728	13,572	49,156

科 目	本年度末	前年度末	増 減
資産の部合計	717,451,789	709,879,903	7,571,886
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	269,214,358	278,421,890	△ 9,207,532
長期借入金	269,214,358	278,421,890	△ 9,207,532
流動負債	27,275,619	14,728,799	12,546,820
短期借入金	9,207,532	9,162,640	44,892
未払金	14,830,377	3,583,847	11,246,530
前受金	466,268	370,557	95,711
預り金	2,769,242	1,604,478	1,164,764
仮受金	2,200	7,277	△ 5,077
負債の部合計	296,489,977	293,150,689	3,339,288
純 資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	323,516,682	312,792,378	10,724,304
第1号基本金	313,516,682	303,792,378	9,724,304
第4号基本金	10,000,000	9,000,000	1,000,000
繰越収支差額	97,445,130	103,936,836	△ 6,491,706
翌年度繰越収支差額	97,445,130	103,936,836	△ 6,491,706
純資産の部合計	420,961,812	416,729,214	4,232,598
負債及び純資産の部合計	717,451,789	709,879,903	7,571,886

注記

1. 重要な会計方針

引当金の計上基準

退職給与引当金の算定方法 期末要支給額 16,926,225円は、島根県私学退職金財団よりの交付金と同額であるため計上していない。

2. 重要な会計方針の変更等

該当なし

3. 減価償却額の累計額の合計額 99,249,585円
4. 徴収不能引当金の合計額  
該当なし
5. 担保に供されている資産の種類及び額  
担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。  
土地 71,327,483円  
建物 298,814,519円
6. 翌年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 0円
7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策  
第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない
8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項  
該当なし